



生活衛生関係営業者としての心得

再興感染症

結核を知ろう！

～その咳、本当に風邪ですか？～



公益財団法人 東京都生活衛生営業指導センター

古くて新しい感染症、「結核」を知ろう!

「結核」は過去の病気だと思っていませんか？

東京都における2017年の人口10万人あたりの結核り患率は16.1で、全国で3番目に高く、年齢階級別の「り患率」は9歳以下を除いたすべての階級で、全国より高くなっています。

新登録結核患者に占める70歳以上の高齢者の割合は、依然として4割を超えていました。高齢者は既感染率が高く、病気や加齢により免疫が低下すると既感染者が発病する危険が高くなるほか、新たに感染して発病することもあります。

また、新登録結核患者に占める外国出生者の割合は15.4%で増加傾向にあり、特に20歳代、30歳代の若年層で外国出生者の患者が増加しています。

全国では、2017年の70歳以上の患者は約6割となっており、外国出生者の割合（全年齢比）は9.1%となっています。

結核の初期症状は風邪に似ていて見過ごされがちです。生衛業関係者は多くの人と接触し、施設を利用・使用しています。ご自身や従業員の方も結核の定期健康診断を受診し、改めて再興感染症である結核について正しい知識を得るとともに、結核の早期発見、感染予防の大切さを理解しましょう。

2018年12月

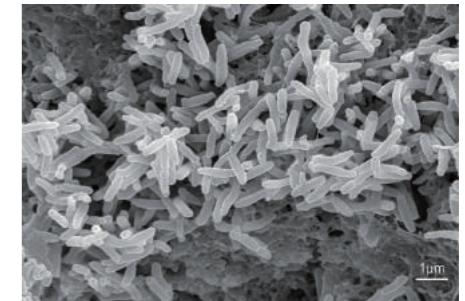
目 次

古くて新しい感染症、「結核」を知ろう!	2
1 結核とは	3
2 結核は、人から人へうつる「感染症」です	3
3 結核の症状	4
4 感染や発症を防ぐには	5
5 結核は治せる病気です	7
6 結核の就業制限について	9
7 正しい知識を持って	9
8 参考資料 世界の結核り患率、全国及び東京都の年齢階級別り患率	10
都内保健所一覧	11
参考HP 文献等	裏表紙

1 結核とは

結核は治療により治る病気です

結核は「結核菌」が体の中に入り、肺結核、結核性胸膜炎、リンパ節結核などを引き起します。日本では、肺結核が結核患者の約8割を占めています。結核はだれでもかかる可能性がありますが、治療により治る病気です。

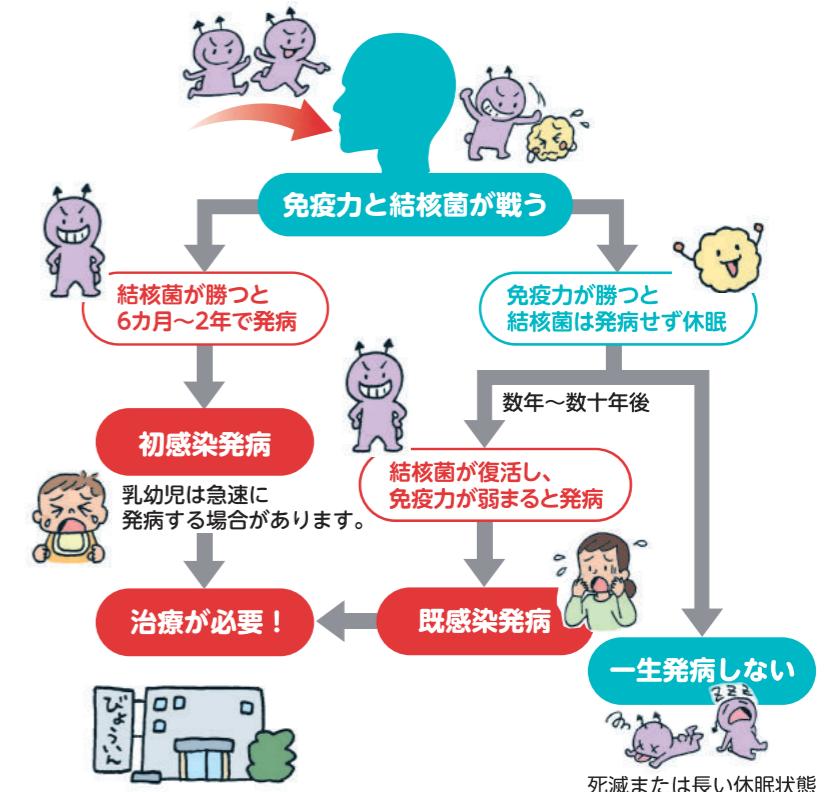


▲ 結核菌の電子顕微鏡画像
(公財)結核予防会結核研究所
抗酸菌部 山田博之氏提供

2 結核は、人から人へうつる「感染症」です

結核菌を含んだ咳やくしゃみなどのしぶきを吸い込み感染します

結核患者の咳やくしゃみとともに結核菌を含んだ飛沫（しぶき）が飛び散り、飛沫の水分が蒸発した飛沫核が空気中に漂い、それを周囲の人人が直接吸い込み（空気感染）、鼻やのどの「纖毛（せんもう）」の働きでも排出されず、「免疫力」をくぐり抜けて肺の奥（肺胞）に結核菌が定着したとき「感染」が成立します。



出典：(公財)結核予防会HP「結核の常識2018」をもとに作成

結核に感染しても必ず発病するわけではありません

結核に感染しても、必ず発病するとは限りません。

通常は、身体が持っている「免疫力」によって、結核菌は増殖できず休眠状態になるため、感染しても発病する人は、10人に1人か2人といわれています。

高齢や病気で免疫力が落ち結核菌の活動を抑えきれない場合、結核菌は感染後6ヶ月から2年ほど、またそれ以上かけてゆっくりと増殖し発病します。



3 結核の症状

結核の初期症状は、風邪と似た症状で始まります

それって、いつもの風邪ですか。

「たぶん風邪だ」のような思い込みが、早期発見の妨げになっています。

- 咳（せき）や痰（たん）が2週間以上続いている。
- 微熱や身体のだるさが2週間以上続いている。
- 体重の減少・食欲不振が長く続いている。

*高齢者の結核は、約半数の方でせき、たんなどの症状がみられません。

□にチェックが入った方は、結核に感染しているかもしれません。直ちにマスクをして、医療機関を受診しましょう。

早期発見が、適切な治療につながり、集団感染を防ぐことにもつながります。

- ① 咳や痰が長く続く
- ② 発熱（微熱）が続く
- ③ 息苦しい
- ④ 体重の減少
- ⑤ 食欲不振
- ⑥ 身体がだるい

受診の遅れにより結核で死亡した飲食店勤務20代患者からの結核集団感染

患者（20代男性 独居 飲食店勤務（非正規雇用）結核既往歴なし）は、A飲食店に勤務 勤務3年後、咳が出現し、同年12月、店の利用客から「咳をしている店員がいる」との苦情ができるほど悪化していた。翌年5月、痩せが目立ち、9月には全身倦怠感を認めるようになり、12月に退職した。

退職した翌年2月、激しい咳、呼吸困難により救急搬送され入院、「肺結核」と診断され、投薬を開始したが13日後に死亡した。

職場での接触者について、接触者健診の対象者74名のうち、血液検査を39名に実施し、潜在性結核感染症は18名。さらに、二次患者は8名。初発患者の感染性期間は2年以上の長期に及んでいた。

事例出典：国立感染症研究所HP 病原微生物検出情報Vol.38No.12(No.454)をもとに作成

4 感染や発症を防ぐには

健康的な生活が予防につながります

結核の感染・発病を予防するためには、身体の「免疫力」を高めておくことが必要です。

具体的には、バランスの良い食事、十分な睡眠、適度な運動などが重要です。免疫の衰える高齢者、免疫が未発達な乳幼児はもとより、若い人でも偏った食事、無理なダイエット、睡眠不足が続くなど不健康な生活により、体力（免疫力）が低下すると感染・発病しやすくなります。

- ① 適度な運動
- ② 十分な睡眠
- ③ バランスよい食事
- ④ 定期的な健診で早期発見



結核の定期健康診断で早期発見

症状がなくても毎年「結核の定期健康診断」を受けましょう！

結核の早期発見は、本人の重症化を防ぐためだけではなく、家族や職場などへの感染を防ぐためにも重要です。

乳児は結核に感染すると、重症化し生命を危うくすることもあります。予防にはBCG接種が有効です。区市町村から案内が届いたら必ず接種を受けましょう。



高齢の方も油断禁物、新登録結核患者の4割を占めます！

咳や微熱が続く、だるい、体重が低下してきたなどの症状があったら結核を疑い早めに医療機関を受診しましょう。喫煙は結核の発症と死亡のリスクを大幅に高めます。



従業員の方も結核の定期健康診断を受けましょう！

結果はきちんと把握しましょう

生衛業関係者が多く含まれる接客業の結核発病者の割合は、東京都では4%であり、全国の2%に比べ高くなっています。

他人への感染を防ぐために 咳(せき)エチケットを心がけましょう

咳やくしゃみをするときは、ティッシュペーパーで口元を押さえたり、マスクをするなど「咳エチケット」を心がけるとともにこまめに手を洗い、周囲の人への感染を防ぎましょう。



①マスクを着用する（口・鼻を覆う）
鼻から頸までを覆い、隙間がないようにつけましょう。



②ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う
ティッシュ：使ったらすぐにゴミ箱に捨てましょう。
ハンカチ：使ったらなるべく早く洗いましょう。



③袖で口・鼻を覆う
マスクやティッシュ・ハンカチが使えない時は、袖や上着の内側で口・鼻を覆いましょう。

5 結核は治せる病気です

結核の治療は、複数の薬を長期間服薬することが基本です

結核治療の基本は規則正しい服薬です。薬は病状に合わせて3～4種類を組み合わせ、6ヶ月～12ヶ月位の間服薬します。

不規則な服薬や処方された数量を服薬しない場合は、薬が効かない結核菌（薬剤耐性菌）になってしまいます。そうなると治療はたいへん難しくなってしまいますので、主治医の処方どおりに服薬を続けましょう。症状が重い場合や、他の人に感染させる恐れがある場合は入院が必要になります。結核菌の検査で菌が出なくなるまでは、入院治療となります。



結核治療を行う時には 複数(通常3種類または4種類)の薬を飲みます

結核菌には、ごくわずかな数の耐性菌が自然に存在するといわれ、1種類の薬だけの使用では、耐性菌だけが増えてしまい、その薬が効かなくなってしまいます。そのため、結核の治療を行う時には、複数の薬を使うことが大前提となっています。



周りの人も健康診断を受けましょう

結核と診断された人の身近にいる人に対して、ほかにも結核に感染している人、発病した人がいるかを確認するため、保健所から「健康診断」のお知らせが届くことがあります。保健所から通知があつたら必ず受診しましょう。



心配なときは保健所へ相談しましょう

結核と診断した医師は保健所に届け出を行います。保健所では保健師が患者を訪問し、結核の治療や公費負担制度などを説明します。結核について心配なことがあれば住所地を管轄する保健所へ相談しましょう。



【医療費公費負担制度】

結核の治療が安心して受けられるように、結核医療費の一部を公費で負担する制度があります。

結核医療費の公費負担制度は、保険証のない方や外国人の方も受けることができます。公費負担制度の相談・申請窓口は、住所地を管轄する保健所になります。



入院治療の場合

痰の中に菌が出ており、人へ感染させる恐れがある場合は、保健所から入院勧告が出され、勧告中の結核治療に関する医療費（法律に定められているもの）は、公費で全額負担されます。（ただし、世帯員の総所得税額が基準額を超える場合は月額2万円を限度として一部負担があります。）

なお、長期に入院治療を必要とする18歳未満の児童には、結核児童の療育給付の制度があります。



通院治療の場合

通院治療の場合、結核医療に必要な費用（治療薬・検査等の費用）について、加入している医療保険等と公費負担により、自己負担は5%となります。

なお、保険加入者で住民税非課税の方など、自己負担がなくなる場合もあります。

*入院治療、通院治療とも、申請手続きや窓口負担割合など詳細は保健所にお尋ねください。



6—結核の就業制限について—

就業制限

保健所は、結核のまん延を防止するために必要があると認めるときに、その恐れがなくなるまでの期間、患者の就業を制限します。



就業制限の対象職種

就業を制限される職種は、接客業その他の多数の者に接触する業務です。

就業制限期間

就業が制限される期間は、せき、発熱、結核菌を含む痰等の症状が消失するまでとされており、その症状が消失されるまでの期間が経過しているかについては、保健所が確認します。

7—正しい知識を持って—

結核は感染していても排菌（結核菌を体外に排出している状態。）しないなければ、ほかの人に感染させる事はありません。

発病していても薬を確実に服薬していれば、感染性（ほかの人に感染するおそれ）は2週間程度でほとんどなくなります。

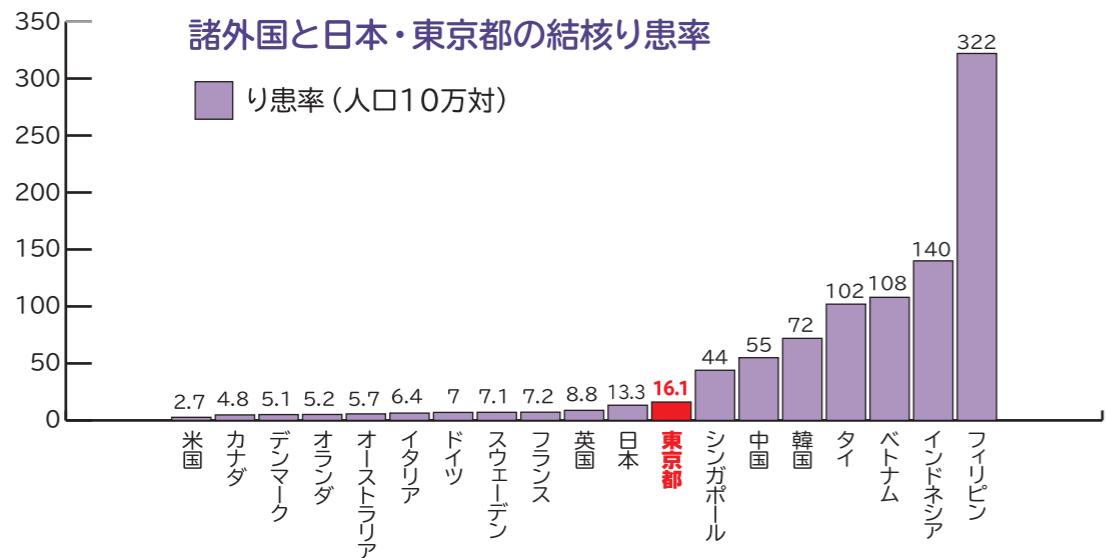
結核に感染したことで、職場や社会の偏見に悩む人も多くいらっしゃいます。私たち一人ひとりが、正しい知識を持ち、安心して治療ができるように支えていきましょう。



8 参考資料

世界の結核り患率（人口10万対）

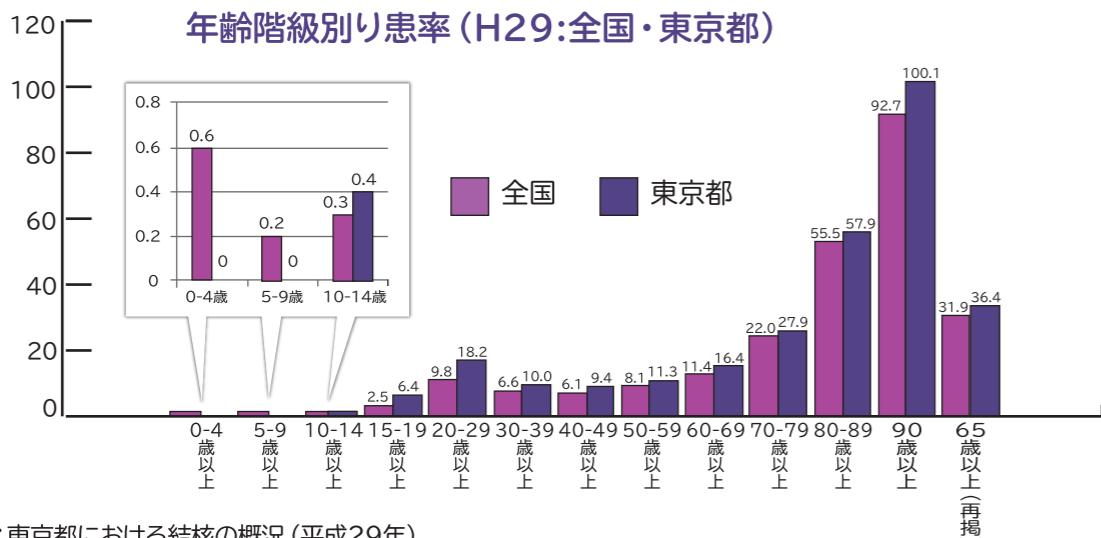
日本の結核り患率は13.3で前年より0.6ポイント減少。近隣アジア諸国に比べれば低い水準にあり、米国等他の先進国の水準に年々近づいている。



出典：厚生労働省 平成29年結核登録者情報調査年報集計結果について
諸外国データ(2016年)日本、東京都データ(2017年)

全国及び東京都の年齢階級別り患率

近年、東京都の結核り患率は減少傾向にあるが、年齢階級別にみると9歳以下を除くすべての階級で全国のり患率に比べ高く、20歳代で特に高い。



出典：東京都における結核の概況(平成29年)

都内保健所一覧

2018年12月現在

区分	保 健 所 名	管轄区域	電話番号
特別区	千代田保健所	千代田区	03-5211-8161
	中央区保健所	中央区	03-3541-5930
	みなと保健所	港区	03-6400-0081
	新宿区保健所	新宿区	03-3209-1111
	文京保健所	文京区	03-5803-1224
	台東保健所	台東区	03-3847-9401
	墨田区保健所	墨田区	03-5608-6191
	江東区保健所	江東区	03-3647-5879
	品川区保健所	品川区	03-5742-9153
	目黒区保健所	目黒区	03-5722-9896
	大田区保健所	大田区	03-5744-1263
	世田谷区保健所	世田谷区	03-5432-2432
	渋谷区保健所	渋谷区	03-3463-1211
	中野区保健所	中野区	03-3382-6500
	杉並保健所	杉並区	03-3391-1025
	池袋保健所	豊島区	03-3987-4182
	北区保健所	北区	03-3919-3102
	荒川区保健所	荒川区	03-3802-3111
	板橋区保健所	板橋区	03-3579-2321
	練馬区保健所	練馬区	03-5984-4671
	足立保健所	足立区	03-3880-5747
	葛飾区保健所	葛飾区	03-3602-1238
	江戸川保健所	江戸川区	03-5661-2475
政令市	八王子市保健所	八王子市	042-645-5111
	町田市保健所	町田市	042-724-4239
東京都	西多摩保健所	青梅市 福生市 羽村市 あきる野市 瑞穂町 日の出町 桧原村 奥多摩町	0428-22-6141
	南多摩保健所	日野市 多摩市 稲城市	042-371-7661
	多摩立川保健所	立川市 昭島市 国分寺市 国立市 東大和市 武蔵村山市	042-524-5171
	多摩府中保健所	武藏野市 三鷹市 府中市 調布市 小金井市 狛江市	042-362-2334
	多摩小平保健所	小平市 東村山市 清瀬市 東久留米市 西東京市	042-450-3111
	島しょ保健所	島しょ全域	03-5320-4342

「結核に関して」といって担当部署につないでもらいましょう



■再興感染症

WHO定義によると、再興感染症は「かつて存在した感染症で公衆衛生上ほとんど問題とならないようになっていたが、近年再び増加してきたもの、あるいは将来的に再び問題となる可能性がある感染症」とされている。(例:結核、マラリア、 Dengue熱など)

また、対比される新興感染症は「かつて知られていなかった、新しく認識された感染症で、局地的あるいは国際的に、公衆衛生上問題となる感染症」とされている。(例:SARS(重症急性呼吸器症候群)、エボラ出血熱、日本紅斑熱など)

■罹患率(新結核用語辞典より)

一年間に発病した患者数を人口10万対率で表したもの。

■既感染者(新結核用語辞典より)

結核感染を一度でも受けたことのある者。感染を受けたことにより、結核に対する特異免疫を獲得し、発病を免れている状態の者をいう。

参考HP・文献等

政府広報オンラインHP 古くて新しい感染症、「結核」にご注意を!

公益財団法人結核予防会HP 結核の常識2018 新結核用語辞典

厚生労働省HP 平成29年結核登録者情報調査年報集計結果について

東京都福祉保健局 長引くせきは赤信号(2016)

「再興感染症 結核を知ろう！」 ～その咳、本当に風邪ですか？～

監修・作成協力：東京都福祉保健局健康安全部感染症対策課
作成・発行：公益財団法人 東京都生活衛生営業指導センター

デザイン・印刷：株式会社アイフィス イラスト：池田八恵子

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

R70
古紙パルプ配合率70%再生紙を使用